

# 長崎県選舉 管理委員会 平成26年12月14日執行 衆議院小選舉区選出議員選舉第1区選舉公報

## 国会活動の実績

みなさまのお力で国政へ送り出していただき、科学技術イノベーション政策、情報セキュリティ人材の育成、日本版NIH(医療研究の司令塔)の創設など、文部科学行政を中心に成長戦略に取り組みました。

### ◎富岡勉プロフィール

昭和23年7月4日生まれ  
昭和55年長崎大学医学部大学院修了  
長崎県議会議員(平成11年4月～平成15年5月)  
衆議院議員 初当選(平成17年9月～平成21年8月)  
衆議院議員 2期目(平成24年12月～平成26年11月)  
前文部科学大臣政務官  
現在、自由民主党文部科学部会長、  
自由民主党長崎県第一選挙区支部支部長、  
NPO法人長崎ベトナム友好協会理事長

歴史、文化、観光、グルメ、長崎は地方創生の宝庫！  
アベノミクスでいまこそふるさと長崎の活性化を実現します。どうか、3回目の国政へ送り出してください。

## 富岡勉はがんばります！

再生医療やガン治療、また、難病対策のための最先端医療を長崎に育て、定着させることで、人が集まるまちになります。また国際交流の観点から、東南アジアにフォーカスを定め、経済、歴史、文化、人材等を切り口とした交流を推進し、長崎の賑わいを取り戻します。

## 長崎は今も昔も人を呼んで栄えるまち

いま日本は、アベノミクスにより、株価上昇、雇用改善、賃金ベースアップの実現等着実に経済再生の道を歩んでいます。この道しかない。この強い思いで景気回復に全力を尽くします。

## アベノミクス効果を長崎の津々浦々まで

アベノミクスによる経済効果を長崎県の津々浦々まで届けるとともに、新幹線整備や駅周辺の再開発などを始めとした新しい長崎のまちづくりを推進し「地方創生」を実現します。

# なんとしてでも景気回復！



とみ おか  
**富岡 勉**  
つとむ  
自由民主党  
(66歳)

## 暴走ストップ！「政治を変えたい」と願う一票を

## 日本共産党へ



日本共産党

# 中西あつのぶ

34歳

比例代表は

日本共産党

とお書きください

長崎県でも日本共産党への注目が広がっています

実現へ全力

- 国保税・介護保険料を引き下げます。
- 子ども医療費は中学卒業まで無料に。
- 核兵器廃絶、被爆地域の拡大を。

原発ゼロの日本

「稼働原発ゼロ」で1年余。「原発ゼロ」は実現可能です。  
長崎県の豊かな再生可能エネルギーを普及し、仕事と雇用を増やします。

集団的自衛権  
憲法9条を生かした平和外交を  
「戦争する国」づくり許さない

若者を海外の戦争に送る集団的自衛権の「閣議決定」を撤回し、国民の目、耳、口をふさぐ秘密保護法を撤廃せよ。  
日本共産党は憲法9条を生かし、平和の外交をすすめます。

消費税10%  
アベノミクス  
くらし第一で経済たてなおす  
「先送り」ではなくキッパリ中止  
消費税に頼らない別の道に

増税を「先送り」にしたのは、経済政策の失敗の証です。  
日本共産党は消費税10%を中止し、①富裕層と大企業に応分の負担を求める、②大企業の内部留保の活用で経済活性化などで、消費税に頼らず社会保障の充実と財政再建をすめます。



たか き よしあき  
**高木 義明**  
たか き よしあき  
68才

# 今こそ、流れを変える時。

## 1強にNO！生活に光を！

この回の衆議院総選挙は、臨時国会での議論を積み残しましたまま、なぜ今なのか、なんのための選挙なのか。まさに政権延命の大義なき解散総選挙です。迎える衆議院総選挙はリベンジの闘いです。安倍政権の謀略をはね返し、なんとしても勝ち抜き、国難に立ち向かわねばなりません。

- 私は、少子高齢化、人口減少、格差拡大のなかで、額に汗して働く仲間の雇用と、家族の生活を支えます。また、人それぞれに居場所と出番がある共生社会を確かなものにします。
- 少子化対策をすすめ、社会の底上げに努めます
  - 東京一極集中を是正し、地方の再生をはかります
  - 共生社会をめざし「人への投資」を推進します
  - 子どもが安心して学べる環境をつくります
  - 「特区」推進で地場経済の活性化をはかります
  - 産業・教会群の世界遺産登録を実現、新幹線の開業をはかります

いまの国会は、一強多弱といわれる勢力状況です。国会審議の形骸化で、結果としておごる巨大与党の暴走がまかり通っています。国会のチェック機能の低下が国民の政治不信につながっている現状を打ち破り、常に緊張感のある国会であるために、私共の奮起が求められています。

聞いは目の前にあります。私は、公正を貫く、弱きを助ける、平和外交を目指す、社会の無駄をなくす、ケジメある行動に徹する、の政治信条を高く掲げ、民意重視の国づくりに向け長崎県民のため、国民皆様のため渾身の努力を尽くす覚悟です。

高木義明はすべてをかけ全力で頑張ります。よろしくお願いいたします。

# 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

## 12月14日(日)投票日

(繰上投票区の投票日は12月13日(土)です。)

### 選挙の主役は、私たち。

小選挙区選挙では候補者の氏名を  
(投票用紙はクリーム色です。)

比例代表選挙では政党等の名称を  
(投票用紙はあさぎ色です。)

投票用紙をまちがえないように投票しましょう。

なお、小選挙区の区割りは次のとおりです。

第1区	長崎市(旧外海町及び旧琴海町の区域を除く。)
第2区	長崎市(旧外海町及び旧琴海町の区域)・島原市・諫早市・西海市・雲仙市・南島原市・長与町・時津町
第3区	佐世保市(早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域)・大村市・対馬市・壱岐市・五島市・東彼杵町・川棚町・波佐見町・新上五島町
第4区	佐世保市(早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域を除く。)・平戸市・松浦市・小値賀町・佐々町

※小選挙区の区割りの改定により、佐世保市の早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内が第3区に編入されておりますので、当該地区にお住まいの有権者の方々は、ご注意願います。

※投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、  
期日前投票または不在者投票をしましょう。